

北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会 記録

- 1, 会議名：北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会
- 2, 日 時：平成20年8月29日（金）午後7時30分～
- 3, 場 所：明野総合会館ホール
司会（明野小 PTA 会長）

（司 会） それでは審議会経過報告をお願いします。

（教育次長） 6月12日より区長会の中で説明もして参りました。また6月27日北杜市のPTA連絡協議会でも説明して参りました。その中で保護者にも説明して欲しい旨のお話がありましたので、保護者の御意見を伺いに来ました。

平成19年12月27日から今日までの審議会の趣旨、構成、経過の説明をし、審議会の答申は平成21年3月であり、平成28年度には完結したいと説明をなす。

（教育総務課長） 明野地区における課題として平成19年度は明野小272人、平成29年度は164人となり108人の減が推測され、明野中においては19年度129名、29年度106名となり23名の減が推測されることを踏まえながら、過去6回の審議内容を資料に則り説明をなす。

（保 護 者） 平成29年度の学校別・学年別の児童生徒数ですが、予測で立てていると思いますが、泉小学校で今の平成19年で19人に対して平成29年度で41人は多すぎませんか。

（教育次長） 平成14年度から平成19年度までの出生数を元に平成29年度を推測した物です。27・28・29はあくまでも推計です、また住宅対策、企業誘致対策の市では行っていますのでそういった数字が出てくると言うことで御理解ください。

（保 護 者） 適正規模と言うことで、1クラス20人以上が統合の条件となるのですか。

（教育次長） やはり審議会の中でも、様々な人数が激論されましたが、結果的に1クラスは20人以上という結果になりました。

審議会の中で、1桁の人数の小学校や30人のクラスの学校などを視察し、全然活気が違うなど皆さん感じた様です。

（保 護 者） 耐震強化が行われていない所は、具体的にはどこでしょうか。

（教育次長） 校舎では長坂小、日野春小、小泉小の3校です。屋内体育館では明野小の体育館です。明野小屋内体育館は6月の議会でも市長は早急に対応すると答弁しました。学校教育の場であることはもちろん、新築しても社会体育や、皆さんの災害時の避難場所などとしても重要な拠点となるので、9月議会で設計をお願いして、来年度の建設

が出来るように考えております。

長坂小につきましても、I s 値の説明を行いまして夏休みに耐震値の低い裏校舎から、比較的耐震値の高い表校舎にクラスの移動を行ない応急措置として実施したところでございます。

(保護者) 明野小がなくなった場合でも避難場所と考えていると言う事ですか。(そのとおりです)

(保護者) 耐震が未実施だから統廃合を考えているのですか。子供が少なくなったからの統廃合ですか。得てして財政面での統廃合に見えてしまうのですが。環境の良い学校は有るのではないのでしょうか。

(教育次長) 行政改革アクションプランがありまして、運営的にも統廃合をすべきだとの答申がございましたが、我々もその意見で推し進めてきたわけですが、子供の活気を考えるとどうしても統廃合は必要だと考えています。

(保護者) 明野中が無くなれば葦崎東中に通学することが考えられ、生活圏が葦崎になってしまう、須玉中には行かないのではないのでしょうか。また、武川・小淵も同じで市の中心部が過疎化になってしまうのではないのでしょうか。

(教育次長) 審議会に報告します。北杜市の生徒が東中へ通うのが適正であれば区域外通学として可能です。

ただ、明野中が無くなることは決まっていません。また学校の跡地利用も考えていかなければならないと思っています。

(保護者) 跡地利用は慎重に対応して欲しい、明野の場合でも公共施設が点在しており、維持費がかかっています。

(教育次長) そのご意見も多々ありますが、また、他の地区では跡地利用を検討して頂きたい要望もあります。いずれにしても今後審議会の中で検討してきます。

(保護者) 教育委員会としては、小学校が何校、中学校が何校と考えていますか。数字で追って行けば原案が出そうな気がします。

(教育次長) まだ白紙状態です。今後審議会で決めていきます。

数字で単純計算すれば何校とかは出ますが、やはり審議員の方も地形・文化等のあらゆる角度から検討しようとしておりますので、市としても今は白紙状態です。

(保護者) 小中学校とも同じ校数で良いということですか。

(教育次長) 今から決めていく考えです。

(保護者) 平成21年に答申が出て平成28年には統廃合が完了すると言われましたが、平成21年度から統廃合すのですか、一番早くて平成23年位なのではないでしょうか。

(教育次長) これはあくまで教育委員会の意見であり、審議会が伸びれば、スケジュールも変わってくると思います。全てうまく行って23年頃

かと考えられます

(保護者) 明野小は統合されるのですか。

(教育次長) 北杜市内全部の小学校15校と8つの中学校が対象であります。

(保護者) 明野は須玉小・中学校となってしまうのが常識的な意見ではないでしょうか。

(教育次長) 審議会の中での話しと言うことで、塩川筋・武川筋・逸見筋という意見も出ていますが、いずれ後は審議会の答申が出てからということになるかと思えます。

(保護者) 適正規模の議論の出発点は、財政的な問題から出発しているのですか。

(教育次長) 審議会を立ち上げる前までは、財政的なところからも出発しましたが、市内に現実論として小規模な小学校が実在してきています、数年たてば複式学級の所も出てきてしまいます、中学校になれば専門教科の先生が配置されなくなるようなデメリットが生じて来ます。今後予想されるデメリットをなくすために適正規模・適正配置を行っていかねばならないと考えています。

(保護者) 国の基準の理由を教えてください。1学級2クラスは賛成です。今後通学的手段にバス等が影響してくる。他の部署とも協力して考えてください。

(教育次長) 40人学級が国の基準で、小学校であれば12学級、中学校であれば6クラスが基準となっていますのは、それだけいけば教員が100%配置されるからです。

40人学級を20人以上とするわけですから、市単の先生も出て来ますし。スクールバスの件ですが審議会でも審議されておりますし、他の課の協力を得てバスの利用調査もしています。

(保護者) 統廃合するに当たって既存の場所の考えですか、それとも新規にする考えですか。

(教育次長) 基本的には既存の学校をお願いしていますが、地形・文化等を勘案しながら、既存ではまずいとなれば、また考えていかねばならないと思っています。

(審議委員) 審議会の補足説明をする。

(保護者) 初めから統廃合ありきということで、給食センターと同じ形態を取っているのではないですか。

(審議委員) 給食センターの時と違い、今回の審議会は強引に持っていくということはないと思います。

(保護者) よろしくお願ひします。

(司 会) それでは議事の方を終了させて頂きます。

—互礼—

時に8時45分